

サンガーデン便り

令和2年12月号



苫小牧市サンガーデン
〒053-0011
苫小牧市末広町3丁目1番15号
☎0144-33-4411

館内の見どころ

サザンカやツバキの花、黄色く色づいたミカン類や柿の実を鑑賞できます。クリスマスイブまでツリーを飾り、ポインセチアの鉢数当てクイズを行っています。

園芸講座・展示会の開催

☆クリスマスリースづくり、12月5日(土)

3回実施(午前9時30分、午前11時、午後1時30分)、定員:各回5名×3回=15名、1階展示実習室

申し込みは、平日に胆振総合振興局森林室 72-5122まで

★年末年始の休館日のお知らせ

12月28日(月)～1月4日(月)が休館となります。12月29日(火)～1月3日(金)は年末年始休館、12月28日(月)と1月4日(月)は定例休館日です。

12月の園芸作業

早朝の気温、お昼の気温、窓辺の気温を計り、植物の適温の場所で育てましょう。暖かく乾燥している室内では、アブラムシ、カイガラムシなどの吸汁性害虫が増えやすいので注意しましょう。

☆鉢花・鉢植え花木 プリムラやシクラメンは人の適温よりやや涼しい15～20℃で管理すると、徒長せず、花持ちが良く長く花を楽しめます。特にシクラメンは窓辺の涼しく光の当たるところに置くと、次々に蕾と新葉が出てきます。花ガラ摘みと、中心に近い間のびした葉や重なる葉を外側に引いて下葉に絡ませる葉組みをこまめにしましょう。ハイビスカス・ブーゲンビリア・ポインセチアなどの熱帯性の鉢花は、夜間10℃以上で、日中は窓側の良く光の当たる暖かいところに育てましょう。

☆観葉植物 朝方の最低温度13℃以上保ち、夏場と変わらない生育している鉢には、今までと同

じように水やりと施肥を続けます。室内は乾燥していますので、日中霧吹きをして湿度を補いましょう。しかし、13℃の最低生育温度を保てない場合は、水はごく控え、肥料は施しません。水やりは鉢土の表面が乾いてから2～3日待って与えると良いでしょう。

☆洋ラン シンビジュウムとデンドロビウムは夜間10℃以上、日中20℃程度を目安に育てます。シンビジュウムは温度が高すぎると伸長中の蕾が落ちることがあります。高温を好むコチョウランは、日中はレースのカーテン越しの光を与え、夜間は18℃の温度を保つようにします。18℃以上の夜間温度を確保できている場合は通常の通り水を与えますが、これより寒い場合は3日位待ってから水を与えます。カトレアは夜間最低温度10℃を保ち、日中は窓辺に置き直射日光に十分に当てます。蕾や花を持っている場合は水を切らせませんが、まだないときはミズゴケの表面が乾いてから2日位待ってから水を与えます。

☆花木 土壌凍結害を軽減するため、バラやアジサイなどは株元に落ち葉を敷く、排雪の雪を寄せるなどの対策をしてあげましょう。



苫小牧の気象

12月の太平洋側の平均気温は、月始めは寒いが月全体では平年並み、日照時間は平年並み～やや多めで、降水量は平年～やや少なめと予報されています。

